

◆“ふるさとちば”のための政策推進を◆

阿部 紘 いち あべこういち 県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会
〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号
電話 043 (227) 7411



— 6月県議会 —
予算委員会質疑から
(質問日:6月26日 午前10時30分)

その誠実さと実行力で信頼を集め、県議会の中でますます存在感を高める千葉市稲毛区選出の阿部紘一(あべ・こういち)県議は、森田新知事を迎えて初議会となった6月定例県議会の予算委員会質疑に再び登壇しました。阿部県議は、知事も市長も新しく交代したことから、これまでと違い県と千葉市の緊密な

連携・協力の必要性を強く訴え、県議自らがその役割を担う決意を示しました。阿部県議は、ほかにも中小企業者へ公共事業の発注割合を高めるよう要望し、金融機関の貸し渋り対策では、現場の苦しい声を聞くよう求めるなど、県民の代弁者としての存在感を実証しました。阿部県議の主な質疑を特集します。

千葉の素晴らしさをPR

阿部議員 大阪府や宮崎県などタレント出身の知事が活躍しており、マスコミなどに取り上げられる機会も多く、ある意味で千葉県の魅力をPR出来るという点でありがたいことだろうと思えます。一方で、知事としての職責をこなすとなると、とても気になる点です。

知事は、今後ともタレント活動を続けていくものと考えますが、タレント活動と知事としての活動をどう両立させていくのか、また、タレント活動の報酬をどのように経理処理するのか、県民の視点で伺います。

森田知事 私、俳優、タレント活動を通じて培った人脈等を生かし、テレビやラジオなどのメディアに出ることで農林水産物など千葉のポテンシャル、また、千葉の素晴らしさを訴えることができると考えております。

言い換えれば、千葉を全国にPRするため、皆さま方に、私を上手く利用していただきたいと思っています。もちろん、知事としての責務を果たすことが第一義でございます。「光り輝く日本一の千葉県」を目指して、職務にまい進してまいりたいと思います。

また、タレント活動の報酬については、税理士と相談の上、適切に経理処理してまいります。

阿部議員 知事としての仕事と

県と千葉市の 連携不可欠!

知事の政治姿勢に提言

タレントとしての仕事、判断の基準は難しいと思います。県民の視点から見ると、県政に支障のない範囲で、タレント活動をされているのが、関心事です。県政に支障をきたさない形で千葉県を売り込んでいただきたい、という事を強くお願いしておきます。

阿部議員 これまで県と千葉市の関係は必ずしも上手くいっている感じがしませんでしたが、知事も市長も代わった現在、新たな県と千葉市との包括的な関係をどのように構築していくか、お考えか、伺います。

森田知事 一般に、政令市と県は仲が悪いと言われており、県と千葉市も過去には必ずしもうまくいっていません。たまたまあると聞いております。

これからは、新しい知事、市長として、千葉を一緒に思いっきり元気にさせよう、活性化させよう、話し合ったところです。

お互いのカラーを出しながら、新たな、県と千葉市の良好な関係を築いていきたいと思っております。

阿部議員 市長も知事も市民、県民の多くの生命や暮らしを守る事が最重要課題であり、今後お互いに連携、協力をして、その責務をしっかりと果たしてもらいたい。

包括的な関係構築を

— 6月県議会 — **あべこう一** **いち**

予算委員会質疑から

「信頼と実績」の言葉通り、稲毛区選出の阿部紘一県議は、これまでも議会運営委員長を務めるなど、県議会の中でますます発言力を増しています。一方で、議員らしからぬ議員とも評されていますのもこれは、阿部県議が感性豊かで、常に市民、県民の視点で県政改革を目指して発言するためです。市民、県民の代弁者として、これからも県政全般に厳しい発言を続け、市民、県民の幸せを願って活動していくものと期待されています。



本会議場で一般質問に登壇した阿部県議



本会議場自席で再質問する阿部県議

計画とマニフェスト整合は

阿部議員 6月補正予算では、マニフェストに掲げた政策がすべて網羅されているわけではありませんが、できなかった政策について、財源面も含めて、今後どのように対応していくつもりなのか。

小宮総務部長 今回の補正予算で措置していない事業を含めて今後の県の主要な施策につきましては、年度内に総合計画、行政改革計画及び財政健全化計画を一体的に策定いたしますので、その中で財源面も含めて、今後の対応を明らかにしてまいりたいと考えています。

あべこう一県議

10の公約

着実な進捗をみせています

- 安全安心な街づくりの実現
- 医療・福祉の充実
- 教育改革
- 行政改革の推進
- 子育て支援と女性施策の推進
- 環境にやさしい街づくりの実現
- 県経済の活性化と雇用創出の推進
- 徹底した情報公開の推進
- 交通安全対策の充実
- 公共事業の入札・契約制度の見直し

(平成19年4月選挙に於いて)

市民、県民の視点で県政改革

総合計画は選択と集中で

阿部議員 知事は、今議会で、中長期計画の策定が必要であり、将来を見据えた本県のあるべき姿を示した上で、総合計画を策定する、と答弁しました。10年という数字は大変分かりやすく、千葉県の将来を語る上でも現実感のある年数です。新たに策定する総合計画は、10年後の千葉県のあるべき姿を示した上で、盛り込むべき施策について選択と集中を行い、重点化すべきと考えますが、どうか。

小川総合企画部長 総合計画におきましては、来年度から3カ年で取り組むべき施策を取りまとめたいと考えております。委員ご指摘のとおり、将来の本県のあるべき姿を県民に示すことは大変重要であろうと考えています。

そこで、お話のございました10年後というご意見も十分参考にしつつ、本県の将来像につきまして、今後、計画を策定していく中で検討していきたいと考えております。また、総合計画に盛り込むべき施策につきましては、厳しい経済状況を踏まえまして、選択と集中により、重点的に取り組むべきものを取りまとめたいと考えております。

県政報告

貸し渋り対策は現場の声を

阿部議員 中小企業に対する貸し渋りや貸し剥かしについては、県はどう認識しているのか。もと現場に出て、中小企業者の声を聞くべきではないか。

高橋商工労働部長 県としても、県制度融資に係る金融機関の貸し出し姿勢等に関し、県内三十一の商工団体に対して、アンケート調査を毎年実施しています。

昨年八月から今年五月までの調査結果によると、苦情件数は今年の一月をピークに減少傾向にあり、県制度融資に関する金融機関の貸し出し姿勢は、改善されつつあると認識しています。県としては、貸し渋り等の問題に関して、関係当事者が協力し

中小企業の受注機会拡大へ

阿部議員 県発注の公共事業等における中小企業への発注割合はどのようになっているのか。

高橋商工労働部長 県はこれまで、「中小企業者に対する県の官公需契約方針」を定め、県内中小企業の受注機会の確保に向け、県及び関係機関による県内

中小企業への発注増大に取り組んできています。

平成二十年度における県関連の公共事業等の中小企業への発注割合は、件数で総数の85.5%となっており、前年度と比べ、4.8ポイントの増加となっております。契約額では、総額千九百三十億円のうち、70.9%と、前年度と比べ、1.5ポイントの増加となっております。

県としては、今後も引き続き中小企業受注機会の拡大に取り組んでまいります。

て対応するための「地域融資動向に関する情報交換会」を毎年二回開催するとともに、昨年十月から中小企業者の方々の生の声を拾い上げるため、国と共催で「中小企業金融に関する意見交換会」を四回開催しています。今後、意見交換会や職員等

が直接、企業に向かい実施する「経営革新承認企業フォローアップ調査」などの機会を利用し、中小企業者の資金繰りの実態把握に努めてまいります。

現場の声を聞いていただき、実態把握に努めてまいります。

あべこう一県議 — プロフィール —

○経歴○

- 昭和18年7月 生まれ(O型・獅子座)
- 昭和37年3月 市川学園高校卒業
- 昭和41年3月 明治大学卒業
- 平成3年4月 千葉市議初当選
- 平成7年4月 県議選初当選(県議選連続4選)/商工労働社会常任委員長/文教常任委員長

○現職○

- 県議会 文教常任委員会委員 議会運営委員長
- 千葉商工会議所議員
- 千葉県商店街連合会顧問
- 千葉市剣道連盟顧問
- 千葉市稲毛区サッカー協会会長
- 千葉市観光協会相談役

- 千葉西ロータリークラブ役員
- 千葉青年会議所特別会員
- 千葉市町内自治会第6地区連協顧問
- 千葉市自衛隊協力会顧問
- 保護司
- 稲毛杯家族バレーボール大会名誉会長
- 小仲台商栄会会長
- 小中台中学区青少年育成委員会顧問
- 千葉市社会福祉協議会小仲台地区部会顧問